

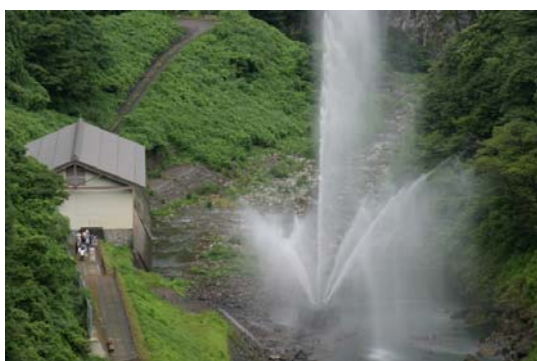
7月25(土)、26日(日)、真名川ダム、九頭竜ダム、長野発電所において「森と湖に親しむ旬間」行事を開催しました。

両日とも天候には恵まれませんでした。真名川ダム会場に約400人、九頭竜ダム会場に約300人、長野発電所に約320人もの親子づれの方などが県内外から来場されました。

また、旬間中、初めての試みとして真名川ダムの噴水を夜間ライトアップしました。

真名川ダム会場 25日(土)

真名川ダム堤体内見学(堤体内通路、キャットウォーク、噴水の直近など見学いただき、ダムのスケールや構造を実体験していただきました。)



操作室見学(ダムのコントロールルームに初めて入っていただき、ダムの実際の操作を直近で見させていただきました)



工作教室(モックン作り) (小枝を使った工作づくりを福井森林管理署が開催。子供さんに好評でした。)



ダムマニア写真展(ダムが好きでたまらないという「ダムマニア」の方が撮られた様々なダムの写真を展示。美しい写真が好評でした。全国各地からダムマニアさんも駆けつけていただきました。)



距離測定クイズ(広いダムの上から遠くの目標を測量器械で覗いてクイズを解いていただきました)

流木配布(ダムの流れついた様々な形の流木。ずいぶん大きいのを持って帰られた方もいらっしゃいました。)



九頭竜ダム会場 26日(日)

連絡通路見学(大きなゲートを真正面から見たり、高さ128mのダムの洪水吐けを見下ろしたり、ダムのスケールを実体験していただきました)

ゲート室見学(普段は見えない、ダムの大きなゲートを動かす機械を見学していただきました。)



流木配布(九頭竜ダムの流木は形のよいものが多く、好評でした。)



真名川ダム噴水ライトアップ

7月21日～31日 20:00～20:30 (26日からダム放流のため中止)

(今年のはじめての試みです。暗やみの大噴水が浮かび上がりました。)

